

2022年5月19日（木）教授会議事要旨

出席者：大串 和雄教授 他 73 名

議 事

前回（4月21日）の教授会議事録（案）が承認された。

〔報告事項〕

1. 学部長から、以下の報告があった。
 - (1) 教員人事について
 - (2) 教員の海外出張
 - (3) 兼業許可について
 - (4) 学内各種委員会委員等の委嘱について
 - (5) 研究結果報告書の提出について
 - (6) 客員研究員の受入れについて
 - (7) 奨学寄附金の受入れについて
 - (8) 学部学生の学籍異動について
 - (9) 早期卒業制度及び法科大学院進学プログラム登録状況について
 - (10) 2022年度S Semester 定期試験時間割表について

1. 全学会議関係

学部長から、前回の教授会以降開催された、科所長会議（4月26日、5月10日、5月17日）、未来社会協創推進本部（4月26日、5月17日）、予算委員会（4月26日、5月17日）、教育運営委員会（4月26日、5月17日）で扱われた議事のうち、本研究科に関連する重要な事項について報告があった。

〔協議事項〕

1. 研究科・学部内委員等の委嘱について
国家学会の人事を承認した。
1. 2022年度S Semester 定期試験監督者等について
2022年度S Semester 定期試験の時間割、監督者および試験における六法等の持込許可物等を承認した。
1. 学士入試委員会について
2023年度の学士入学試験委員会委員長を選任を承認した。

1. 4号館改修について

①4号館エレベーターの更新、②4号館8階会議室を教員用研究個室（以下「教員室」という。）に転用する改修、③②の工事により新設した教員室に、総合研究棟の教員室をできる限り移すことについて、方針を承認した。また、研究室主任を長とする「4号館改修作業班」を設置し、同作業班に、①～③の施設整備に関する教授会、研究科運営会議への付議事項原案の作成、施設の設計および研究室の利用に関する措置等の詳細について決定する権限を認めることを承認した。

[各種委員会]

[全学関係]

○2022年度A Semester全学自由研究ゼミナール等の実施について

教育運営委員会学部・大学院教育部会委員から、2022年度A Semesterの全学自由研究ゼミナール、学術フロンティア講義、全学体験ゼミナールについて、開講を検討いただきたい旨の案内があった。

○ITC-LMSに関する意見について

教育運営委員会学部・大学院教育部会教育システム整備検討WG委員から、ITC-LMSについて、利用者としての意見があればお寄せいただきたい旨の案内があった。

○全学共通経費におけるScopusの契約（2023年以降）に関する意向調査について

図書・学術情報委員会委員長から、データベースScopusの契約が2022年度で終了することに伴い、2023年以降も契約を継続することについて、意見照会させていただいているが、意見があれば回答いただきたい旨の案内があった。

[その他]

○2022年度S Semester補講照会について

2022年度S Semester補講を希望する場合は、学部チームに申し出願いただきたい旨の案内があった。

○自己評価報告書＝研究・教育年報原稿についてのお願い

自己評価報告書兼研究・教育年報原稿について、速やかに提出願いたい旨の依頼があった。

○法学研究奨励事業について

助教および綜合法政専攻博士課程の学生に対し、国内外での学会参加または資料収集の費用の一部を助成する活動を行っており、希望する場合には、申請いただきたい旨の案内があった。

次回「教授会」は6月16（木）午後1時15分から開催する。

（14時22分終了）